

要望しています！～笠岡市の未来のために～

9月定例会では、笠岡市の平成26年度一般会計等の決算の審査・認定を行いました。一般会計の決算認定で一部反対がありましたが、9つの要望を付けて認定することとなりました。要望を市がどう取扱っているのかは、進捗状況として定例会ごとに市から報告をしてもらいチェックしています。



行政広報番組 づくりに工夫を

行政広報番組は、どうしてもその内容から堅くなりがちだが、多くの市民にとって必要とする情報を、わかりやすく視聴していただけるよう工夫をすること。



離島航路に 市独自の補助を

航路料金については、以前から、その金額の高さを指摘している。航路は、島民にとって移動手段の生命線である。制度的な問題はあろうかと思うが、安心して利用できるよう市独自の補助体制等検討されたい。



木山捷平文学 選奨のPRを

表彰式において関係者以外の参加者が少ない。笠岡市が文学賞を主催する目的を多くの市民が理解し、また、広く国内に発信できるような表彰式となるよう、今一度検討すること。



子ども医療費給付の 理解を深める啓発を

子育て世代の経済的負担軽減に寄与しているが、子どもにかかる医療費の公費負担は年々増加していることから、日頃から子どもがより健康に生活することができ、保護者等の適切な医療機関の利用につながるよう啓発活動を行うこと。



保育所保育料の さらなる減免を

笠岡市の保育所保育料減免では、国の施策に上乘せしており他市よりも手厚い措置となっているが、地方創生総合戦略における1番の課題である合計特殊出生率向上のための子育て環境整備として、第2子、第3子以降の保育料のさらなる減免措置を講じること。



フリースペースに 補助と支援を

家庭にひきこもる児童・生徒・若者の大切なよりどころとなるフリースペースは、笠岡市内からだけでなく近隣市町からの利用もあり今後ますます重要となるため、事業を維持・継続し、十分な活動ができるよう人材確保を含めた適切な補助・支援を行うこと。



基幹水利施設更新 計画の早期検討を

各地域の排水機場のポンプが古くなり修繕を行っているが、老朽施設及び昨今の豪雨災害に配慮した更新計画を早期に検討を図ること。



道の駅花いっぱい 事業で安全で美しい 干拓地づくりを

干拓地内の道路周辺整備及び交通安全対策を図ること。また、景観作物の不作については万全な対策を図ること。



水の安全・安定 供給の継続を

事業運営において、安全で安定供給を継続するために、水道施設の耐震化や老朽配管及び海底送水管の布設替等の事業について、中長期の財政収支計画を盛り込んだ次期水道ビジョンに反映されたい。